

● 取扱説明書 ●

注射器材廃棄容器 [キーパー-3]

針刺しを防ぐために

すべての方の安全のために

注射器材廃棄容器は、感染の危険のある注射針を廃棄する容器です。誤った使い方をすると次の使用者も危険です。ご使用に際しては、十分に注意して正しくお使いください。

■ ご使用になる前に

フタを本体にしっかりと
はめ込んで下さい。
平らな所で一気にはめ込んで下さい。



■ 最終処理に出す時には 製品ラベルや容器内ラベルの FULLラインになったときです。

- 1 フタのツメ(グリーン部)2ヶ所 A を90度に折り曲げます。
- 2 差し込み口 B にしっかりと差し込み完全にロックをします。
(フタが開かない状態になります)



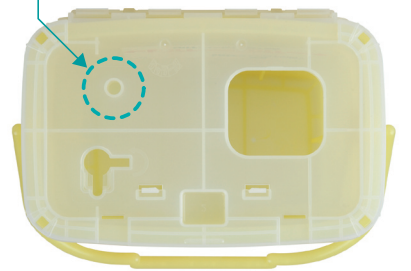
投入口

抜針後、そのまま投入して下さい。

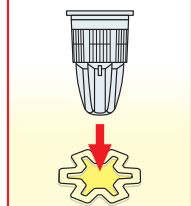
20ml までの注射器は、針を外さずに投入できます。
翼状針、留置針、採血ホルダーなども投入できます。

インスリン注射の針刺し対策に!

■ リキャップホール®
インスリン注射などに使う
ペン型注入器の針に
キャップをする機能です。



ペンニードル® プラス の場合



注射が終わったら
注入器を**まっすぐ**
針ケースに
入れます。

②

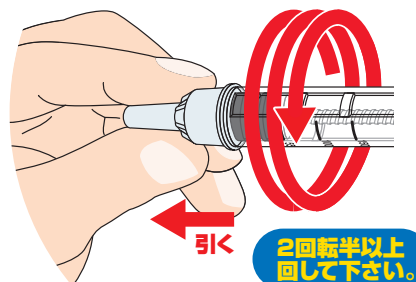
まっすぐに!

③

④

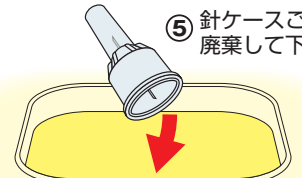
針ケースを ①
リキャップホール®に
立てます。(保護シール
は完全に切り外し
して下さい。)

④ 針ケースを指で保持し、注入器
本体を反時計方向に回してから
取り外します。



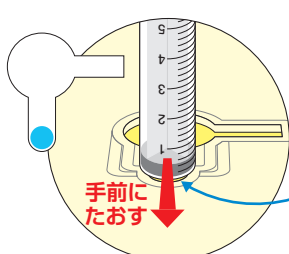
2回転半以上
回して下さい。

⑤ 針ケースごと
廃棄して下さい。



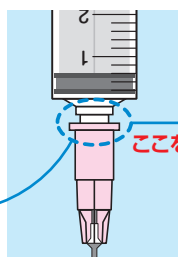
■ 針外し機能 (病室などで注射器ごと廃棄できない時の、 緊急的な機能として活用できます。)

● 通常の注射器

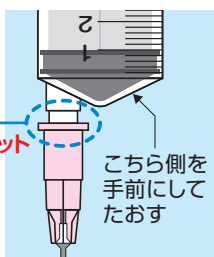


注射器をセットして**たおす**だけで注射針が容器内に投入されます。
*引っ掛けて引き抜くではありません。

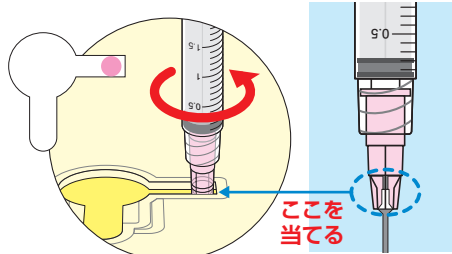
中口タイプ



横口タイプ



● ロック式注射器



注射針の針元を型に当てて、**左に回す**と
簡単に外れ、容器内に投入できます。

- 破損、変形している製品は、使わないで下さい。
- 液状、泥状の物は、入れないで下さい。
- オートクレーブなどの高温処理は、しないで下さい。

- 完全にロックした製品のフタを無理に開けて、
再度使用しないで下さい。

- 注射器材の投入後は、フタをして下さい。
- 投入口には、指を入れないようにして下さい。
- 使用限度の FULL ラインは、守って下さい。

- 廃棄物は、別の容器へ移し替えたりしないで下さい。
- 廃棄物の入った容器は、足下に置かないで下さい。
- 最終処理時は、フタを完全にロックして下さい。

廃棄物(注射針など)の状況によっては、稀に針先が投入口のすぐそばに来ってしまう場合もあります。
注射器材の投入に際しては十分注意して下さい。
また、そのような時は FULL ライン以下であっても、それ以上使わないで下さい。

最終処理は、自施設の感染性
廃棄物(鋭利物)の処理規定
に基づいた方法で処理して
ください。

取扱上の注意

特許第4750146号

実用新案登録 第3150317号 第3201699号



製造元/ 有限会社 グーツール

TEL.072-627-5518 FAX.0120-881-768

e-mail:office@goodtool.biz ホームページ www.goodtool.biz